

第9期 (2022年度)

# ジャーナリズム公開講座(全13回)

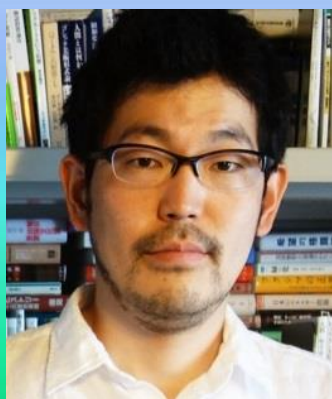
## 第9回

開催日時 11月24日(木) 18:30~20:30

 オンライン配信(Zoomウェビナー)

### 福島の実現とイメージの来し方行く末

ポスト真実 (post-truth)、虚偽報道問題の先駆けとしての3.11  
現場に転がる「地方」の問題、普遍的な問題  
「風評」とジャーナリズムと民主主義



【講師略歴】1984年生まれ、福島県出身。東京大学文学部卒、同大学院学際情報学府博士課程単位取得満期退学。専攻は社会学。著書に『東電福島原発事故 自己調査報告』(細野豪志元原発事故収束担当大臣との共著、徳間書店)、『日本の盲点』(PHP新書)、『はじめての福島学』(イースト・プレス)、『漂白される社会』(ダイヤモンド社)、『フクシマの正義：日本の「変わらなさ」との闘い』(幻冬舎)、『「フクシマ」論：原子カムラはなぜ生まれたのか』(青土社)、『福島第一原発廃炉図鑑』(編著、太田出版)など。

講師：開沼 博 東京大学大学院情報学環准教授

### 参加無料 要事前申込(先着 200名様)

- ▶申込方法 グローバル地域センターのウェブサイト <https://www.global-center.jp>  
または二次元コードから **11月23日(水)**までに  
ウェビナー登録をしてください。  
登録完了後に接続方法をご案内します。



▶お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター



Tel:054-245-5600 E-mail:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp(担当：西)